

特別陳列

東大寺伝来の伎楽面 —春日人万呂と基永師—

Gigaku Masks from Tōdaiji Temple by Kasuga no Hitomaro and Kieishi

展示趣旨

東大寺と正倉院には、奈良時代にさかのぼる完形に近い伎楽面が東大寺に 30 面、正倉院に 171 面遺されています。これらは元来東大寺が管理してきた品で、天平勝宝 4 年（752）4 月 9 日の大仏開眼会で用いられた面が多くふくまれています。伎楽面の遺品としては法隆寺に伝わった飛鳥時代の一群（東京国立博物館蔵）と双璧をなすものであり、平安時代以降、次第に衰微したため内容に不明な点の多い伎楽の実相を知るうえでもっとも重要な作品群です。

本展では東大寺所蔵および近代に同寺を離れた伎楽面のなかから、近年の研究であらたに確認された伎楽面作者である春日人万呂の 3 面をそろって公開します。また、大仏開眼会の面を制作した作者のひとりである基永師の醉胡王と醉胡従を一堂に展示することで、個性的で異国情緒あふれる伎楽面の魅力に迫ります。

展示作品

	指定	名称	所蔵
1		太孤父 春日人万呂作	個人蔵
2	重要文化財	迦樓羅 春日人万呂作	奈良・東大寺
3	重要文化財	崑崙 春日人万呂作	奈良・東大寺
4	重要文化財	醉胡王 基永師作	奈良・東大寺
5		醉胡従 基永師作	個人蔵
6	重要文化財	醉胡従	文化庁 ※1
7	重要文化財	醉胡従	奈良・東大寺
8	重要文化財	醉胡従	奈良・東大寺
9	重要文化財	醉胡従	奈良・東大寺 ※2

※1 展示期間：10月 1 日（火）～11月 29 日（金）

※2 展示期間：10月 24 日（木）～12月 22 日（日）



太孤父 春日人万呂作
個人蔵



重要文化財
迦樓羅 春日人万呂作
奈良・東大寺



重要文化財
崑崙 春日人万呂作
奈良・東大寺



重要文化財
醉胡王 基永師作
奈良・東大寺



醉胡從 基永師作
個人蔵



重要文化財
醉胡從
文化庁



重要文化財
醉胡從
奈良・東大寺



重要文化財
醉胡從
奈良・東大寺



重要文化財
醉胡從
奈良・東大寺

開催概要

展覧会名	特別陳列 東大寺伝来の伎楽面—春日人万呂と基永師—
会 期	令和6年（2024）10月1日（火）～12月22日（日）
会 場	なら仏像館 第9室
開館時間	午前9時30分～午後5時 ※正倉院展会期中（10月26日〔土〕～11月11日〔月〕）の月～木曜日は 午前8時～午後6時、金・土・日曜日、祝日は午前8時～午後8時。 ※10月・11月の毎週土曜日、12月17日（火）は午後7時まで。 ※入館は閉館の30分前まで。
休 館 日	毎週月曜日、10月15日（火）、11月12日（火） ※正倉院展会期中（10月26日〔土〕～11月11日〔月〕）は無休。 ※10月14日（月・祝）は開館。
観覧料金	一般 700円 大学生 350円 ※高校生以下および18歳未満の方、満70歳以上の方、障害者手帳またはミライロID（スマートフォン向け障害者手帳アプリ）をお持ちの方（介護者1名を含む）は観覧無料です。 ※高校生以下および18歳未満の方と一緒に観覧される場合、子ども1名につき、同伴者2名まで一般100円引き、大学生50円引きとなります。 ※開館時間延長日の午後5時以降に観覧される場合、一般100円引き、大学生50円引きとなります。 ※この観覧料金で、特別陳列「聖武天皇の大嘗祭木簡」（なら仏像館）（10/22～11/11）、名品展「珠玉の仏たち」（なら仏像館）・「中国古代青銅器」（青銅器館）をあわせてご覧いただけます。 ※「第76回正倉院展」（10月26日～11月11日）は別途観覧料金が必要です。
出陳件数	9件（うち重要文化財7件）
主 催	奈良国立博物館
特別支援	DMG森精機

交通案内

近鉄奈良駅下車 徒歩約15分。

またはJR奈良・近鉄奈良駅から市内循環バス外回り「氷室神社・国立博物館」下車すぐ

お問合せ

奈良国立博物館 Nara National Museum

〒630-8213 奈良市登大路町50番地（奈良公園内）

電話：050-5542-8600（ハローダイヤル）

奈良国立博物館ウェブサイト <https://www.narahaku.go.jp/>